

鎌倉映画茶論 【暁の脱走】

「カフェサンスーシ」映画鑑賞の集い
名作は何度見ても新たな発見と感動を与えてくれます



10月18日(木)

16時より無料上映

『李香蘭』追悼の感動作品!

於：カフェサンスーシ

(鎌倉雪の下 3-10-23)

清泉小正門前

要予約 0467-23-7223

毎月第三木曜16時～感動の名画・永遠の名優と共にお過ごし下さい

～ 作品紹介 ～

1950年(昭和25年) 新東宝 谷口千吉監督 116分

昭和20年の華中戦線、敵の討伐から戻った一隊の中に、捕虜から救出された三上等兵(池部良)と、慰問団の歌手、春美(山口淑子)が混っていました。やがて二人は禁断の恋に堕ち、軍人としての本分との葛藤に悩む三上の姿。副官成田中尉(小沢栄)は、春美の宿泊する部隊の酒保に毎夜やって来て、思い通りにならない春美が三上に思いを寄せていることを知り一計を案じます。捕虜となった三上を軍法会議にかける報告書に、三上が敵襲のあった夜、情交を結んだ春美と脱走を企て、敵陣に投降したものと虚偽の報告をしたのです。追詰められ、自由を求めて脱走を図り、成田の機関銃に撃たれ砂漠に斃れる二人…原作は田村泰次郎「春婦伝」非人間的な日本軍の内部機構を、真正面から糾弾した最初の作品として、その後の反戦映画に大きな影響を与えた話題作でした! 終戦から5年後の占領下の日本、脚本には黒澤明が参加していましたが、GHQの検閲を意識して占領政策に迎合して製作された作品のようにも見えます